
IS(インフェニット・ストラトス) 勇者光臨

ガオガイガー最高！ジェネシック最高！！

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

インフェニット・ストラトス

IS 勇者光臨

【Nコード】

N9410Y

【作者名】

ガオガイガー最高！ジエネシツク最高！！

【あらすじ】

君達に最新情報を公開しよう彼の名は獅子王 聖心彼は彼女とのデート中に彼女を助けるために死んだラストは口付けで彼の人生は終着駅に着いたが彼は神によって転生を果たす

そして我等が勇者 獅子王 凱を相棒に

IS世界に勇気を巻き起こす

そして彼は勇者王を操る勇者となる

インフェニット・ストラトス

IS 勇者光臨

君もこの小説にファイナルフュージョン承認！！

俺と凱

ズズズツ・・・ゴ・・・クツ
適当に店で買った紅茶を飲みながら新聞を読む
・・・よし宝くじ1等当たった

『今さり気なく凄い事言つたよな?』

「そうか? あつ2等と3等も当たった」

『・・・牛丼食べて良いか?』

「宝くじから一気に牛丼かよ!？」

俺の名は獅子王 聖心

俺の名は親が本当は清らかな心で清心としたかつたらしいが
間違えてこうなつたらしい

因み牛丼の話をしたのは俺の相棒 獅子王 凱だ

つつても凱はISのAIだがGストーンの力を使って実体化が可能
何それ恐い・・・

因みに俺は前世の記憶がある
いわゆる転生者だ

はいはい皆様うわぁ・・・有りがちとかお思いでしょう?
それは作者に文句言つてください

まあそれはさて置き俺はなんと彼女とのデート中に彼女が車に引か
れそうになつたんで

俺が思いつきり突き飛ばして助けては良いんですけど
代わりに俺が死にました

で・・・最後に深くて熱いキスをして俺は息絶えました
ほんでお次は目を開けたら土下座してるじいさんがいました

俺はなんか死ぬはずじゃあなかったの俺はIS世界に転生する事に
が俺を死なせて詫びとして特典もらいました

それは俺が生前彼女と共にハマっていた

『勇者王 ガオガイガー』を貰いました

でもねなんと！全ガオガイガーになれるという最高なものに！！

しかもサービズでA Iとして獅子王 凱をつけてくれました

ついでに適正はG G G S S Sの上らしいです

でもGがなんでSより上なんだ？

良いんだよ！！Gが最高なんだよ！！！！

え？身体能力は良いのかつて？

大丈夫だよ俺リアルバグチート人間って言われてて

勇者って異名有ったから

最高じゃね！？異名！！！？？

後獅子王って名字も前世からだぜ？

いや本気で

「……あつ……」

気づくと凱は紅生姜をてんこ盛りのにのせた牛丼に更に唐辛子をかけていたが

蓋が外れてドパツて感じて出た

「……いける？」

「……見せてやるさ……勇気を……」

「確かに勇氣要りそう……」

そう言つて一気に牛丼を食べる

「……ど、どう？……」

「……う、美味い！！！！」

「マジですか！？凱機動隊長！？」

「ああ！！こんな事ならゆっくり食べれば良かった……」

「お代わり準備しとくよ」
「おお！有難う！！」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9410y/>

IS(インフェニット・ストラトス) 勇者光臨

2011年11月28日01時53分発行